

Challkids

子どもの好奇心や創造性を育む

プラットフォーム

日本の未来を担う、子どもたちの課題

1

日本の
教育システム

2

子どもの将来

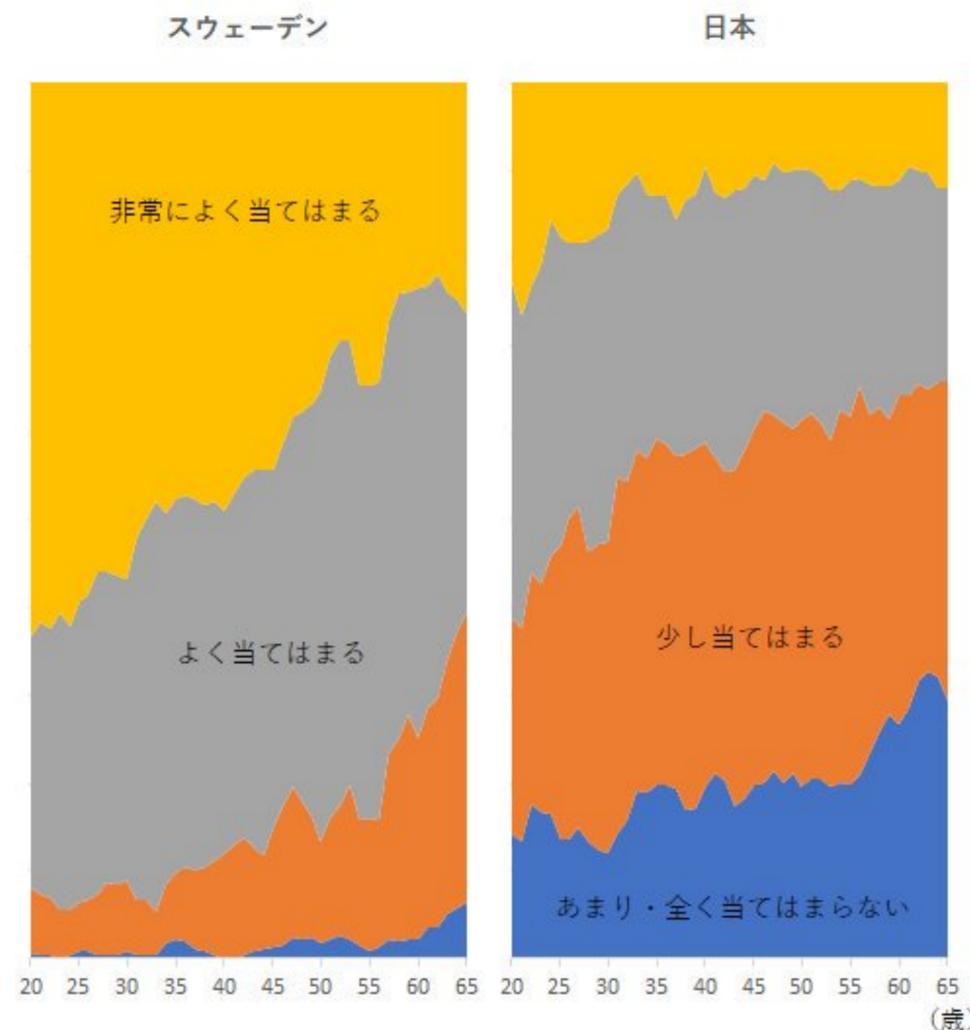
3

20年後の
日本の未来

課題1 日本の教育システム

日本の若者の好奇心は、スウェーデンの高齢者と同じ

新しいことに挑戦するのが好き



参照：oecd piae 2012

日本の学習指導要領の基本は、詰め込み式の暗記型学習です。

勿論思考する上で知識は大事ですが、これからの時代にもっとも大切な、「好奇心」や「創造性」を育む必要があります。

将来の夢がない子どもが増えている

学校の先生から「最近、夢を持たない子供が増えている」という話を度々聞きます。

答えを覚える受動型の人を育てる教育では、夢や希望に向かってチャレンジする思考が育まれにくい状況です。



課題3 20年後の日本の未来

今の教育のままでは、日本の未来は暗い

20年後
教育を変えると
世の中が変わる
ニッポン
の
課題
21世紀の
子育てと教育

日本の高度成長を支えた、「正解」をいかに早く覚え、再現するかという従来の教育は、「答えのない時代」を迎えた今、うまくいけなくなりました。

このままでは世界で活躍する、未来を創る日本人がどんどん減ってしまいます。

子どもが自分の好きや

情熱を育むためには

幼い頃の「生き物」や「自然」

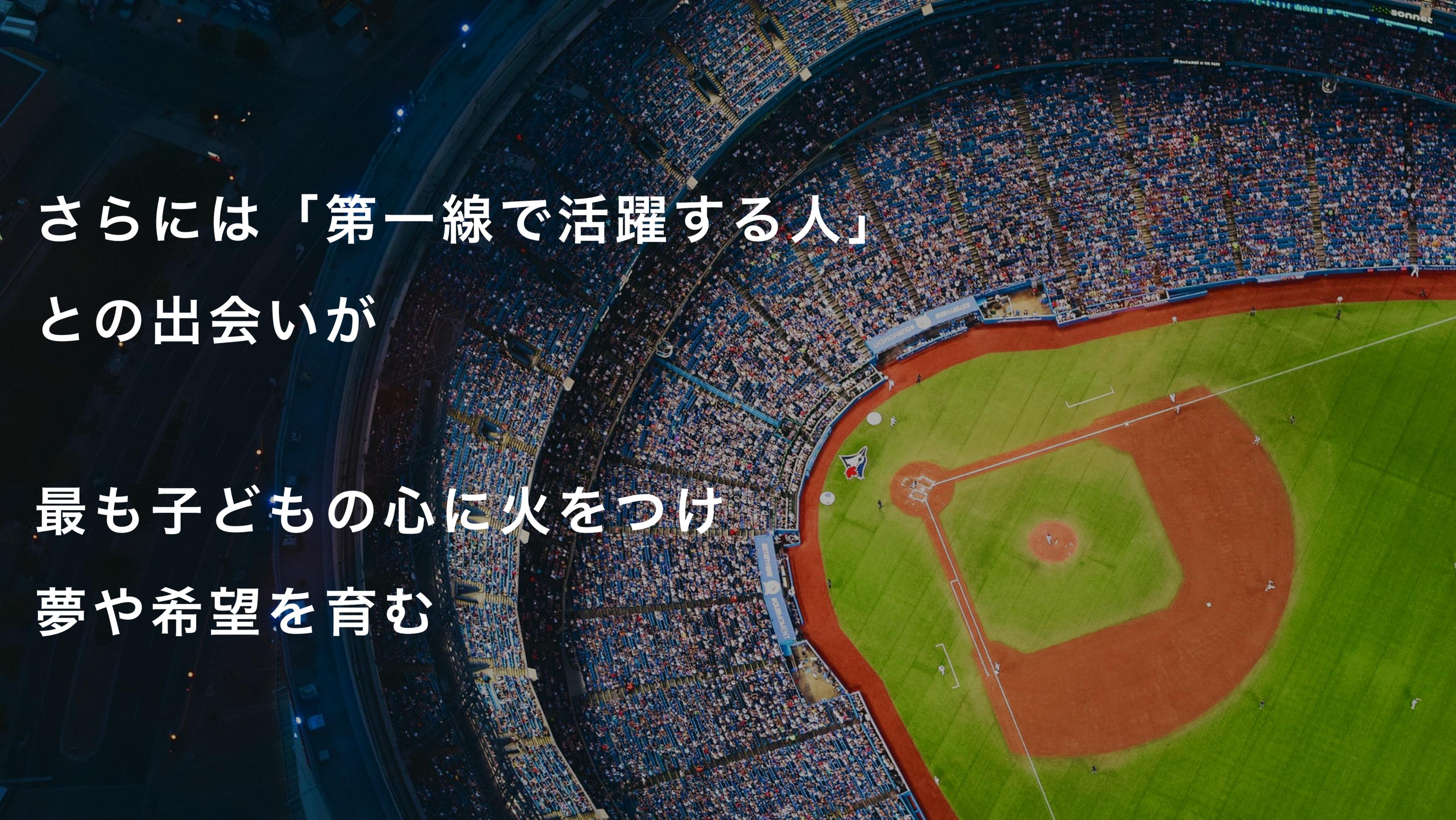


「創造物」との出会いが大切

中でも「人」との出会いにより



好奇心、創造性、情熱が育まれる

An aerial, high-angle view of a large baseball stadium at night. The stadium is filled with spectators, and the field is brightly lit. The infield is a reddish-brown color, and the outfield is green. The stands are packed with people, and the stadium lights are on. The text is overlaid on the left side of the image.

さらには「第一線で活躍する人」

との出会いが

最も子どもたちの心に火をつけ

夢や希望を育む

子ども × 第一線で活躍する人



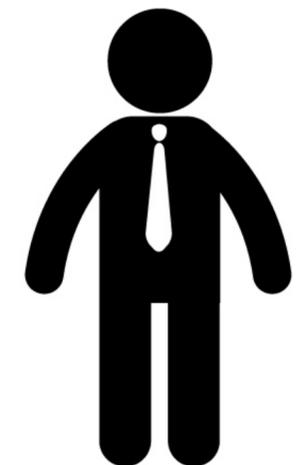
アスリート
コーチ・監督



アーティスト
クリエイター

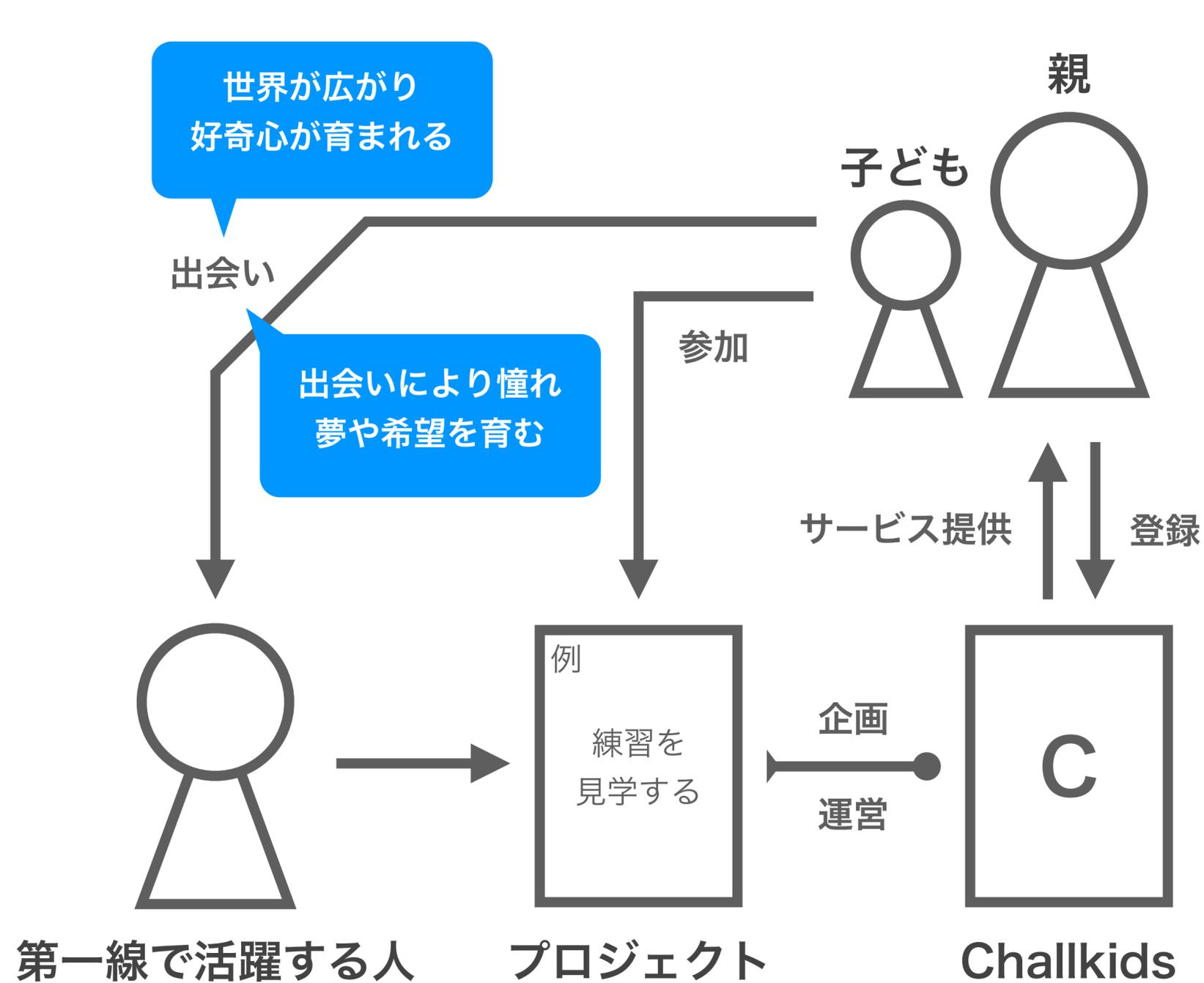


研究者
専門家



経営者
ビジネス

好奇心を育むプラットフォーム



Business Model

Chalkkids

子どもの好奇心を育くむサービス

A silhouette of a woman lifting a child into the air against a sunset background over the ocean. The woman is on the left, reaching up with her arms, and the child is in mid-air, arms outstretched. The background is a warm, golden sunset over the sea, with the sun low on the horizon and its reflection shimmering on the water. The overall mood is joyful and inspiring.

人を变えるのは「人」

情熱は伝播する

vision

子どもの好奇心や創造性を育み
世界で活躍する人を増やす



伊藤 勝宏 KATSUHIRO ITO

創業者 代表取締役 エンジニア

大学卒業後、子ども好きが高じて保育士に。3年間幼稚園に勤務。その後、子ども向けのプロダクト開発への欲求が芽生え、IT業界にエンジニアとして転職。Webアプリ開発や、AIを駆使したプロダクト開発など、多くの先端技術に携わる。

自身も3人の子どもの親として、幼児教育・学校教育を日々間近で観察し、現在の日本の教育システムや未来に大きな不安を抱く。子ども向けの事業創造を考える最中、心強い仲間との出会いもあり、子どもの好奇心や創造性を世界一育むことができるサービスの創造を目指し起業。

辻 孝次 KOJI TSUJI

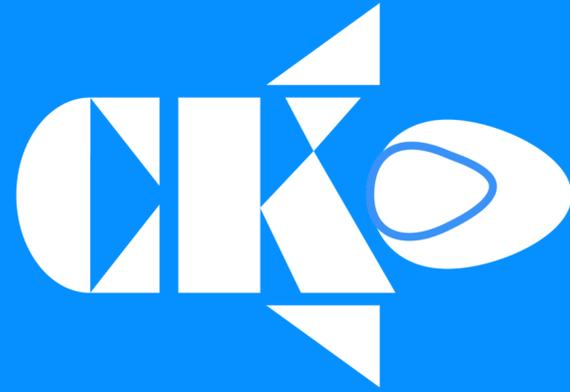
創業者 取締役 UXアーキテクト

IT代理店にてNTT、KDDIの企画、Yahoo!ショッピングのマーケティング業務。新規事業創造、テレビ局・メーカーのPR・コンテンツ企画開発運営に携わる。2011年に独立し、プロダクトのUIUX設計、企業の人材育成、事業創造支援。2012年に孫泰蔵氏の第2期 SeedAccelerationProgram MOVIDAScholarshipに選出。オールアバウトにて新規事業創造、プロデュースに従事。2017年より01Boosterにて、大手企業、スタートアップ、大学研究技術の事業創造支援に従事。

伊藤との出会いや、以前から子どもの教育への関心と課題を感じていたことから事業創造を決意。また、医者・脳科学者である義父の脳の研究内容から、子どもの創造性を育むカリキュラムを設計中。

子どもたちの未来のため

お力をお貸しいただければ幸甚です



info@chalkkids.com